

古賀市のこと 健康づくりや地域のこと 一緒におしゃべりしませんか！

「長野県松本市の視察報告会」プラス「ふれあい集会」

と き：12月20日（日）午後1時半～午後3時

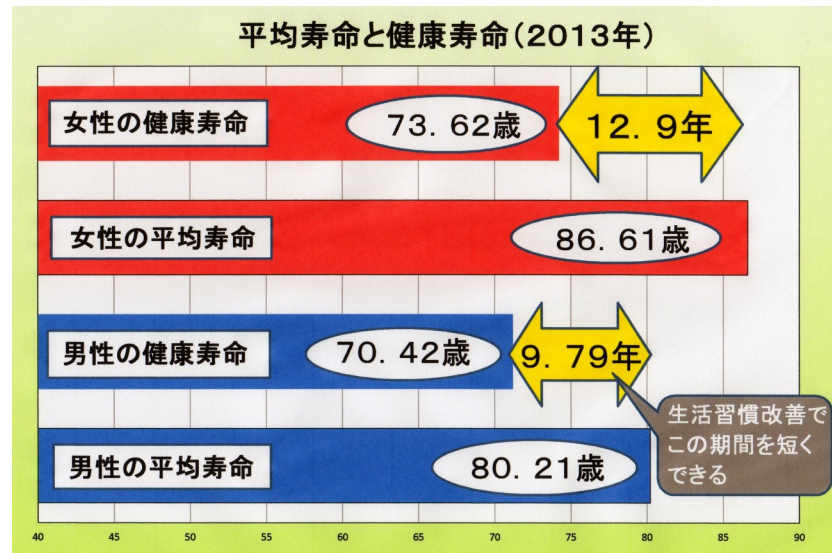
ところ：花見東2区公民館

報告者：ぬま健司（古賀市議会議員）

連絡先：ぬま携帯090-3664-1674

事務所：古賀市千鳥2-3-7 安部ビル103 電話 092-944-2639

私は10月に、健康寿命延伸都市をめざす松本市の取り組みを学ぶことができました。
 たくさんの写真やグラフを使って報告します。
 視察を活かして古賀市のヘルス・ステーションやコミュニティを
 推進したいと思います。
 保健師の人数を増やしたい、地域づくりの支援体制を確立したい・・・。
 みなさんのご意見もぜひお聞かせください。



国宝の松本城です
松本市役所はお城のすぐ横です

12年前から健康寿命延伸都市を目指している松本市
 保健師（実働）1人当たりの人口は
 松本市は4400人、古賀市は14600人

12月定例議会での一般質問

ぬま健司は12月16日(水)の午後1時半からです！

ぜひ傍聴に来てください！

ぬま健司は以下の内容を質問・提言します！

(1) フレッシュアズノートの活用で考える職員集団の第一歩を

私は10月の松本市視察で、新規採用職員が職場や地域に馴染み、先輩とのコミュニケーションを深める興味深い取り組みに接した。また、理想とする将来像を描き、それを実現するために必要な政策を考える「バックキャストイング」手法を身に付ける自主研究の取り組みにも学んだ。そこで市長に提言し見解を求める。

①来年度の新規採用職員から、半年間の勤務記録の提出、基礎知識等を身に付ける自主学習の制度（松本市のフレッシュアズノート）を導入したらどうか。

②フレッシュアズノートを第一歩に、若手職員を中心に自主研究の機会を作ってはどうか。

(2) 2025年問題への備え 古賀市の切り札は健康と地域

①バックキャストイング手法による先行投資、メリハリある重点配分が必要。市長の将来展望を尋ねる。その裏付けとなる長期財政フレームの策定はどうか。

②枠配分予算方式の一時中断の背景や目的、10年間の同方式の総括は。計画行政につながるか。市民の暮らしに負の影響はないか。

③切り札は健康と地域。2025年までに安心とアクティブな地域の仕組みづくりが必要。小学校区単位の担当保健師やコミュニティコーディネーター、各区推薦による健康づくり推進員等の確保が戦略課題ではないか。

④保健師の補充、計画的確保を9月議会で提案した。来年度予算編成が節目でそれまでに何らかの形は出るとの答弁だったがどうなったか。

14人が3日間にわたって一般質問を行います！

●12月14日 月曜 9:30～ 2人、13:30～ 3人

- ①岩井 秀一 1. 都市計画構想 ②内場 恭子 1. マイナンバー制度 2. 公共交通 3. 自然再生エネルギー
- ③清原 哲史 1. 水道事業 2. 公共交通網④姉川 さつき 1. 文科省通達等による教育現場への影響と対応
- ⑤田中 英輔 1. 子どもたちの今と未来を支えるまちに 2. まちの環境づくり・維持

●12月15日 火曜 9:30～ 2人、13:30～ 3人

- ⑥平木 尚子 1. 古賀市のバイオマス発電の取り組み 2. 新たな選挙制度を迎え、投票率向上の取り組み
- ⑦福崎 智之 1. 西鉄宮地岳線跡地の活用⑧渡 孝二 1. 古賀市の将来 ⑨井之上 豊 1. 誰もが住みたい街作り
- ⑩阿部 友子 1. 川を川らしく

●12月16日 水曜 9:30～ 2人、13:30～ 2人

- ⑪吉住 長敏 1. スズメバチ営巣駆除2. 現行古賀市政治倫理条例見直し3. 補助金制度の抜本的な改革
- ⑫古賀 誠視 1. 古賀ゴルフ・クラブでの日本オープンへの取り組みについて 2. 安心・安全の取り組み
- ⑬村松 謙二 1. 来年度、市民が望む公共交通へ変える財源の確保はどうか
2. 選挙における投票時間2時間の短縮について
- ⑭奴間 健司 1. フレッシュアズノートの活用で考える職員集団の第一歩を
2. 2025年問題への備え 古賀市の切り札は健康と地域

古賀市議会・12月定例議会のトピックス

花見小横の公園整備がやっと進むことになります！

用地取得について委員会で可決しました

12月8日の古賀市議会・市民建産委員会で、花見東地区公園整備事業用地を取得する議案を審議しました。内容は以下の通りです。

- ①取得面積 5546.17㎡
- ②取得金額 1億8244万4176円（契約相手は5人）

なお、相続手続きの関係で、1筆（769.46平方メートル）を残して取得します。これは、その1筆の取得は前向きであること、年明けに工事発注し早期整備を目指すことが理由です。

私は土地単価を質問しました。畑、雑種地などが含まれ、形状も様々なことから1㎡当たり23000円から52500円とのことでした。また、公園予定地が荒れていることから、公園の完成予想図などを掲示し市民へのアピールを行うよう要望しました。

委員会では賛成全員で可決しました。18日の本会議で議員全員で採決します。

この公園整備については小学生や地域住民が参加するワークショップで検討してきました。地権者の相続手続きの関係で取得に向けた契約が遅れていました。いよいよ年明けから整備工事が始まることとなります。2016年12月完成の見込みです。



花見小学校北側の公園整備予定地



花見東地区公園の計画平面図

花見地区に関する市道路線（汐入・花見線）の変更 廃止部分は都市計画道路（宮地岳線跡地）に付け替え

12月8日の古賀市議会・市民建産委員会で、市道路線の認定・廃止・変更の議案を審議しました。花見地区に関するものとして、汐入・花見線の終点を図のように変更します。変更により約672m短くなりますが、道路があるわけではなく、市道としての計画が変更されます。



一部廃止される部分は、宮地岳線跡地に計画されることになった都市計画道路「北花見南花見線」に付け替えられることとなります。宮地岳線跡地の整備は現在、鹿部側から着手されています。